

ベンチャーマテリアル

医療、学校向けの高機能カーテンを一般向けに展開 熱中症対策に加え、省エネの効果も

これまで医療機関や介護施設、オフィス、学校などに販売してきた多機能カーテンを一般住宅向けに販売する。熱中症対策だけでなく省エネなどの効果も期待される。

ベンチャーマテリアル（東京都中央区、宿利成章社長）が、医療施設や学校施設などに向けて販売してきた採光・遮熱・制菌加工を施した高機能カーテン「エコフィックスPro II」を、一般家庭向けに販売する。

「エコフィックスPro II」は、極細繊維をさらに高密度の綾織にすることで、生地表面の温度を上昇させる近赤外線を63.6%カット。カーテンやシェードとして開口部に用いることで熱の出入りを抑制し、空調効率をアップさせることができる。

また、断熱性も高く、3mm単板フロートガラス（アルミサッシ窓）にロールスクリーンとして使うと、その熱貫流率は3.34（W/m²・K）と12mmペアガラスと同等以上の断熱効果が期待できる。

さらに採光面でも、繊維が扁平なことから、太陽光を乱反射させ、光が均一に拡散透過し、やわらかな光を部屋に広く届けることができる。

加えて、医療現場で使用することが許可された制菌加工を施した業務用繊維製品であることも大きな特長だ。抗菌加工は嫌な臭いが発生しない程度に菌の増殖を抑えるというもの。これに対し、制菌加工は繊維な

どに付着した菌の増殖を防ぐ。（一社）繊維評価技術協議会が認証制度「SEKマーク」を制定しており、「エコフィックスPro II」は、医療機関、介護施設、行政機関などが必要と認めて指定する業務用の繊維製品を対象として付与する制菌加工済み認証マーク「制菌加工SEKマーク（赤）」を取得している。

これまで医療機関や介護施設、オフィス、学校、百貨店など施設向けに販売してきており、140件以上の施工実績を持つ。例えば、夏場の熱中症対策に悩む学校に導入したケースでは、窓全面に「エコフィックスPro II」を設置したところ、教室内の温度が7.9℃下がり、カーテンを閉めても教室の奥まで光が届き、照明が不必要なほどの明るさを保ったという。

手軽に熱中症対策を

同社は、特に室内における熱中症が深刻化していることに対応。「外出自粛やリモートワークなど、自宅で過ごす時間が多くなるなか、十分な対策を取ることが必要」と、「エコフィックスPro II」の一般住宅向け販売を開始した。内窓設置などに比べて手間やコストがかからず、手軽に対策が取れることが大きなポイントで、省エネ対策も図れるだけでなく、制菌加工品であることから、コロナ禍の住空間にも安心して使用できる。

同社では「カーテンなどインテリア製品ではなく建材として開発した」と機能性を重視し、寸法指定で購入が可能。カーテンや各種シェードなど、さまざまな使い方が可能だ。縦200cm×横180cm（フラットカーテン）の場合の価格目安は2万4200円となっている。

すでにガス会社と連携して一般家庭向けの提案を始めているほか、床暖房や珪藻土などの商品で開拓した住宅事業者、建材流通などの販路で販売していく。



遮熱、断熱、採光、制菌など、さまざまな機能を持つ「エコフィックスPro II」。同社は、床暖房システムの製造・販売、各種の省エネ商品の販売を行っている

住生活産業総合情報誌
[ハウジング・トリビューン]

2021.6.25 No.11

第2・第4金曜日発行

<http://www.sohjusha.co.jp>

Housing Tribune

Today for Tomorrow

vol.621

■NEWS

住宅脱炭素化に向け素案、省エネ基準適合義務化を明記
無電柱化推進計画策定、2025年までに4000kmに着手

2020年度 大手ハウスメーカーの業績

コロナ禍で減収減益も回復基調に

■Interview

バリューアップ、買取再販などに注力
5年後に売上400億円以上を目指す

大和ハウス賃貸リフォーム 森田一彦 社長

デザイン、防災、空間活用まで

高付加価値化が進むカーポート

■連載

[金丸レポート] 田舎暮らしの現場から ②8 BLDGE LODGE

食環境ジャーナリスト 金丸弘美 氏

マンション買取再販最前線 ストック市場拡大の 起爆剤になるか

- 新築高騰で中古市場が活況
- 手離れの良い買取再販に参入相次ぐ
- 2025年には14年比で2倍の市場に
- 市場拡大に仕入れ競争が激化